

エッコロ制度における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

利用者・ケア者の安心・安全を最優先に考え、新型コロナウイルスの感染予防に努めます。通常のエッコロ制度に戻ることを目標とし、段階的に緩和する施策をとります。このガイドラインは現段階における考え方となり、今後の状況で随時見直していきます。

I. コーディネーター、ケア者の対策

- ① 3密【密接（人との距離が1m以上）、密閉（換気できる場所の確保）、密集（2人同時にケアに入らない）】の回避がケア実施の条件となります。
- ② ケアサービス一覧のコロナ感染リスクを踏まえ、ケアの実施可否を判断します。子育て支援（託児）については、Vの託児の留意事項を踏まえ実施することを可とします。
- ③ コーディネート、ケア時間は1時間とします。
- ④ コーディネート、ケア実施の前日に自宅で体調チェック表を基に体調確認を行います。コーディネーター、ケア実施当日も同様の対応を行います。利用者については、コーディネーター、ケア者から現場で聞き取りを行います。
- ⑤ 訪問中は、手洗い・アルコール消毒を徹底しマスクを着用します。エプロンも着用します。必要に応じて手袋の着用もします。
- ⑥ ケア者の出勤が困難になった場合、コーディネーターが代替のケア者を探しますが、直近で難しい場合はケアの実施について利用者に相談させていただきます。コーディネーターの出勤が困難になった場合も同様の対応とし、コーディネートの実施について利用者に相談します。

II. 利用者へのお願い

- ① 検温・健康観察をお願いします。
ご本人とご家族に発熱がある場合は事前にコーディネーターへご連絡ください。（検温をお願いし、熱や咳などの症状がある場合は、ケアをお断りすることがあります。）
- ② ケア者と対面でお話をする際は、マスクの着用をお願いいたします。

III. ケア後翌々日以内に新型コロナウイルスに罹患、または専門機関の確認により濃厚接触が判明した場合の連絡について

- ・利用者は、速やかに対応したコーディネーターへ連絡してください。
- ・コーディネーター、ケア者は、速やかにW.Co、コミュニティケア街ねつとに連絡してください。団体間で情報を共有し、必要な方へ連絡をします。
- ・エッコロサポーターは、速やかにエッコロコーディネーターまたは所属センターへ連絡してください。

IV. 2021年6月7日よりエッコロサポーターの活動(外回りのケアに関してのみ)を再開します。新型コロナウイルス感染拡大の影響を見て段階的に緩和する予定です。

V. 子育て支援(託児)について

基本、子育て支援（託児）については密接が避けられない為、実施する場合には、上記のI～IV

の対策と以下の託児の留意事項を踏まえ、新型コロナウイルスの感染予防に努めます。

■託児の留意事項

① ケア実施前

- ・ 託児で預ける子どもおよびご家族についても、体調チェック表を基にケア前日、当日の体調確認を徹底します。発熱や倦怠感が少しでもある場合は、コーディネーターへキャンセルの連絡をお願いします。
- ・ ケアの前後において、保護者、ケア者との間での「密」をさけるようご配慮ください。

② ケア実施中

- ・ 託児中、換気回数を毎時2回以上行います。（30分に一回以上、数分間程度、窓を全開する）
- ・ お子さんにはできる範囲で手洗いやマスク着用をお願いします。但し2歳未満のお子さんのマスク着用に関しては日本小児科医会の見解に基づき不要とします。
- ・ 託児中の食事の提供、おやつ提供はいたしません。水分は必要ですので、飲み物の用意は利用者のご用意ください。
- ・ オムツ交換の際は、手袋を必ず使用します。終了後、マスクを交換します。オムツ交換で使用した手袋、マスク、オムツはゴミ袋に入れて利用者で処分します。手洗い消毒を徹底します。

③ ケア実施後

- ・ ケア実施後にケア者が触れたおもちゃや家具、ドアノブ等について、利用者に消毒をするよう伝えます。

以上